

◎アルジェ

(1)Clinique CHAHRAZED (クリニック・シャラゼッド)

所在地：4, Lot.Allioua Fodil, Cheraga

電話:021.36.28.28 Fax:021.36.14.14

概要：大使館から高速道路に乗り 20 分、アルジェ郊外にある 60 床の私立病院です。常勤医師 17 名余りが勤務し、心臓病科、血管胸部外科、ICU、一般外科（内視鏡手術）、小児科、産婦人科、整形外科、脳神経外科、検査室、画像診断部があります。手術室は 4 室、ICU 9 床、放射線科には MRI 1 台、CT 1 台、エコー 3 台があります。機器は新しく整備され、部屋も清潔です。24 時間救急対応可能で、夜間は当直医 4 人（産婦人科、小児科、蘇生科、放射線科）体制で、医療機器を積んだ救急車で搬送してくれるそうです。小児救急受け入れも可能です。受付はフランス語、アラビア語、医師は英語を話す人も居ます。

(2)Clinique Al AZHAR (クリニック・アラザール)

所在地：4 Djenane Achabou, Dely Ibrahim

電話：021.91.90.54 Fax:021.91.74.29

概要：大使館から車で 15 分、2005 年開院した 90 床の病院で、常勤医が 40 名勤務する病院です。手術室 5 室、心カテ室、透析室、画像診断室（CT,MRI、エコー）、ICU、CCU、臨床検査室があります。夜間は医師 4 名で当直に当たるそうです。外来は 15 科（麻酔科、血管外科、心臓病科、皮膚科、内視鏡科、消化器科、内分泌科、形成外科、神経科、腎臓病科、眼科、小児科、呼吸器科、リウマチ科、泌尿器科）が曜日を決めて開かれているようで、例えば眼科は医師 2 名で毎日、耳鼻科は週一回日曜日だけ、と言った具合です。24 時間救急対応が可能ですが、小児救急受け入れは出来ません。受付はフランス語、アラビア語、医師は英語を話す人も居ます。

(3)Institut Pasteur (アンスティテュ・パストゥール)

所在地：1, rue du Docteur Laveran

電話：021.67.25.02 Fax:021.67.25.03

概要：成人の予防接種（黄熱病、髄膜炎(A,C,Y,W135)、ジフテリア+破傷風、狂犬病）が受けられます。時間は黄熱病が日曜、火曜（9 時～12 時）、髄膜炎、ジフテリア+破傷風が月、水、土曜（9 時～16 時）で電話予約が必要です。狂犬病は土曜、日曜、月曜、火曜、水曜（9 時～16 時）、木曜、金曜（9 時～12 時）です。受付はフランス語、アラビア語、医師は英語を話す人も居ます。

(4) Chirurgien dentiste, Docteur MEDJAOUI et Docteur BENABDALLAH

(シルルジャンダンティスト、ドクトゥール・メジャウイ、ドクトゥール・ベナブダラ)

所在地 : Cite des Asphodels, Batiment B2, No.12 Ben Aknoun

電話 : 021.91.30.60

概要 : 大使館から 10 分のアパートにある歯科クリニック、歯科レントゲン撮影装置を備えています Dr. MEDJAOUI は女性医師、歯周病を専門として専門医となり母(Dr. BENABDALLAH)のクリニックに開業しました。アメリカ大使館の他スウェーデンやガーナ大使館とも関係があります。部屋は明るい雰囲気です。設備は新しく器具は使い捨てです。歯科矯正は専門医が木、土曜にやって来るそうです。小児歯科にも対応します。治療費は材料に寄りますが 1 回 2,500~4,000 ディナールで通常の齲歯治療は 4 回以内で終わるそうです。24 時間救急対応は出来ません。日中は小児救急受入れ可能です。受付はフランス語、アラビア語、医師は英語を話します。

○セティフ

アルジェ東部 300 キロメートルに位置するセティフ県県庁所在地。世界遺産になっているジェミラ(Djemila)のローマ遺跡はここから 48 キロメートルにあります。

(1)Clinique EL MAHABI (クリニック・エル・マハビ)

所在地：Cite Maabouda, SETIF (セティフ大学の正面)

電話：036.72.33.33

概要：セティフ市郊外、大学に隣接する 61 床の民間病院、常勤医師 7 名が診療に当たっています。外来では耳鼻咽喉科が充実していて、内視鏡、オージオメーター等、機器も充実しています。眼科は院内で診察後、100 メートル離れた専門医に紹介し、感染症、狂犬病を疑う咬傷は大学病院に紹介するそうです。検査室は通常の血液・尿・生化学検査は 24 時間行っており、ホルモン、免疫の検査はフランスの Pasteur Cerba に検体を送り、48 時間以内に結果が FAX されます。放射線科には CT1 台、エコーがありますが、MRI はありません。腹部外科の手術は大部分、内視鏡手術で行っているそうです。輸血が必要な場合は大学病院の血液銀行から搬送されます。夜間は内科医 1 名、外科医 1 名が当直に当たっています。医師は英語を理解し、片言ならば話せるそうです。看護師はアラビア語、フランス語しか話しません。

○コンスタンチーナ

アルジェ東部 430 キロメートルに位置するコンスタンチーナ県県庁所在地。世界遺産になっているティムガット(Timgad)のローマ遺跡はここから 119 キロメートルの所にあります。

(1) Clinique NAOUFEL(クリニック・ナウフェル)

所在地 : Cite Belhadj Ain El Bey, Constantine

電話 : 031.90.09.44

概要 : コンスタンチーナ郊外にある 50 床の病院、内科、外科、泌尿器科、消化器科、婦人科、小児科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、整形外科、小児外科、胸部外科、形成外科を標榜し、常勤医は 8 名です。手術室は 3 室、ICU、回復室があります。放射線科には CT1 台、エコーがありますが、MRI はありません。SOS インターナショナルやヨーロッパ・アシスタンスと契約していて、必要に応じて移送を行うそうです。夜間は総合医 1 名あたり、麻酔科、外科、婦人科は緊急時、応召にて対応するそうです。眼科は無く他の施設に依頼します。医師は英語を理解し、片言ならば話せるそうです。看護師はアラビア語、フランス語しか話しません。

○アンナバ

アルジェ東部 600 キロメートルに位置するアンナバ県県庁所在地。地中海に面した風光明媚な街。チュニジア国境までは、ここから 106 キロメートルです。

(1) Clinique AL FARABI (クリニック・アル・ファラビ)

所在地：23, rue Ahcene Chaouch Mohamed Kamel, ANNABA

電話：038.83.43.00

概要：1996 年、民間病院として保健省に初めて認可を受けた病院で、入院病床 50 床、常勤医 28 名がいます。検査室には真新しい末血、生化学、ホルモン、免疫検査の機器が並んでいます。特筆すべきは画像診断部で、4 名の放射線科医が居り、MRI、血管造影装置、体外衝撃波結石破碎装置があり、画像はデジタル化され、オンラインで結果が見られます。手術室は眼科専用手術室を含み 4 室あります。病室は新しく清潔で、先進国に比べ遜色ありません。24 時間救急受付可能です。医師は英語を理解し、片言ならば話せるそうです。看護師はアラビア語、フランス語しか話しません。

○オラン

アルジェ西部 430 キロメートルに位置する地中海に面するアルジェリア第 2 の都市。オラン県の県庁所在地です。モロッコ国境までは、ここから 170 キロメートルです。

(1) Clinique Medico-Chirurgicale BENSERAI (クリニック・メディコ・シルルジカル・ベンセライ)

所在地：55, avenue Grine Belkacem, Oran

電話：041.36.88.88

概要：市民公園(Jardin Publique)の側にある 60 床の民間病院、内科、外科（一般外科、心臓外科、小児外科、脳神経外科、顎顔面外科）、産婦人科、放射線科、耳鼻咽喉科、を標榜し、常勤医が 7 名います。眼科、整形外科、泌尿器科はありません。また耳鼻咽喉科は午後の外来のみ行っています。手術室は 3 室あります。放射線科には CT3 台、MRI 1 台、エコー数台があり、特筆すべきは核医学を行っていて、甲状腺、肺血流、心筋等のシンチグラフィを行う事ができます。心臓病科もトレッドミル、ホルター心電図が行っています。夜間は 4 名の当直医が交代で診療に当たっています。検査機器が揃っており、検査診断に使える病院の印象でした。医師は英語を理解し、片言ならば話せるそうです。看護師はアラビア語、フランス語しか話しません。

(2) Clinique chirurgicale Dr.NEKKACHE Mourad (クリニック・シルルジカル・ドクトゥール・ネカッシュ・ムウラッド)

所在地：Bd. de la Promenade-Rond point-U.S.T.O

電話：041.42.17.21

概要：オラン大学病院の元外科教授の Dr.NEKKACHE の個人病院、35 床あり、一般外科、脳神経外科、血管外科、整形外科、産婦人科、内科、泌尿器科の診療を、10 名の医師（外科、麻酔医、産婦人科医）で行っています。手術室は 3 室あり、内視鏡手術も行っています。部屋、院内は清潔で、手術室も機器がきちんと管理されています。消化器内視鏡、体外結石破碎装置もあります。CT は 10 分ほど離れた建物に 1 台あり、他の診療所からの検査も受付で行っているそうです。夜間は 4 名の当直医が交代で診療に当たり、手術の際は専門医を招集するそうです。邦人の入院も可能な印象でした。医師は英語を理解し、片言ならば話せるそうです。看護師はアラビア語、フランス語しか話しません。

○ガルダイア

アルジェ南部 600 キロメートルに位置する、世界遺産に指定されているムザブの谷 (M`zab) の中心地です。

(1) Clinique des Oasis (クリニック・デ・オアシス)

所在地：rue hai Bougdema, Ghardaia

電話：029.88.97.97

概要：ガルダイアの街を見下ろす丘の上にあるクリニック、80床の入院ベットに25床の集中治療ベットを有し、12名の常勤医が治療に当たっています。診療科は心臓血管外科、整形外科、泌尿器科、耳鼻科、産婦人科、一般内科、糖尿病・内分泌科、呼吸器科、肝臓消化器科、小児科があります。手術室は4室、無菌手術室が1室あります。当直は麻酔・蘇生医1名ともう1名が当たっています。放射線部にはCT1台、一般撮影、マンモグラフィ、歯科パノラマ撮影、エコー3台(1台心臓専用)を備えています。内視鏡室では大腸ファイバー、胃カメラを行っています。救急初療室にはECGモニター、処置器具がそろっています。輸血はガルダイアの街の国立病院に付属する輸血センターから運んでくるそうです。蛇咬傷、サソリ刺傷の血清は持っていません。検査室は24時間技師が対応するそうです。救急車は1台保有していて、他にSOS SUDと言う搬送専門会社に依頼して搬送を行っています。眼科は本院から50メートル程のホテルHotel belvedereと建物を分けている一方にあります。手術室2室で週2回、一日6から11例の手術をこなしているそうです。入院ベットは無いのですが、日中16時までの観察ベットが8床あるそうです。医師は常勤1名、他非常勤で治療しているそうです。どちらも施設・機器は新しく、清潔に保たれています。医師は英語を理解し、片言ならば話せるそうです。看護師はアラビア語、フランス語しか話しません。

○ジャネット

アルジェ南東部 2,300 キロメートルに位置する、世界遺産に指定されているタッシリ・ナジェール(Tassili N'ajjer) への入り口の町です。

(1) Etablissement Public de Sante de Proximite(E.P.S.P) DJANET (エタブリスマン・プブリック・ドゥ・サンテ・ドゥ・プロキシミテ、ジャネット)

所在地：町の中心地

電話：029.47.50.08

概要：人口 15,000 人の町の中心地、郵便局、観光局のある並びにある内科、産婦人科、小児ワクチン外来、歯科、救急外来、臨床検査、放射線科（撮影装置 1 台）を有する 10 床の病院です。医師 18 名が診療に当たっています。救急外来では、重症例は IFRI 病院へ転送、自宅に帰る以外は 24 時間以内入院経過観察とするそうです。救急車を 1 台保有しています。歯科の治療台も新しく、検査室の機器も新しい機械がそろっていました。サソリ刺傷は北部とは異なり毒性は低く、致死例は 26 年間で 1 例だけで、蛇咬傷もまれだそうです。古い建物で、診察室、待合室は狭いのですが、きちんと清掃されていて、検査機器も稼動しており、一般救急に対応可能な病院です。医師は英語を理解し、片言ならば話せるそうです。看護師はアラビア語、フランス語しか話しません。

(2) Hopital IFRI (オピタル・イフリ)

所在地：イフリ(Ifri) 地区

電話：029.47.00.06

街の中心から 7 キロメートル南方にある 80 床の病院です。内科、外科、整形外科、産婦人科、小児科、リハビリテーション科、放射線科、眼科、歯科、臨床検査室があり、専門医 20 名、一般医 9 名、歯科医 1 名が診療に当たっています。救急車を 1 台保有しています。手術室は 3 室、放射線科には一般撮影 1 台、歯科パノラマ撮影 1 台、CT1 台があります。ICU の個室が 3 室、経過観察室が 4 室あります。当直は内科医師 1 名と看護師 2 名が当たっています。医師は英語を理解し、片言ならば話せるそうです。看護師はアラビア語、フランス語しか話しません。